

●2017年度アルミ付紙パックのリサイクルフロー●

※四捨五入しているため、合計と一致しない箇所がある

単位:トン ()内は2016年度との差

アルミ付紙パック原紙使用量
79,200(+3,000)

紙パックメーカー

アルミ付紙パック生産量
71,200(+2,600)

損紙等発生量
8,000
(+400)

廃棄処理量
0(±0)

熱回収量
0(-100)

損紙等回収量
8,000
(+500)

飲料メーカー

アルミ付紙パック出荷量
69,500(+3,200)

損紙等発生量
1,600
(-600)

廃棄処理量
0(-100)

熱回収量
100(±0)

損紙等回収量
1,500
(-500)

56,900(+3,900)

一般家庭等(家庭系)

2,322
(+46)

54,500
(+3,900)

廃棄処理等
66,600(+3,100)

自販機、飲食店、学乳等(事業系)

12,700(-700)

12,100
(-700)

550
(-12)

市町村回収

紙製容器包装
1,221(+49)
単独・混合回収
44(+1)
雑がみ回収
333(-23)
固形燃料化
9(-1)

1,607
(+25)

店頭回収

スーパーマーケット
275(-20)
生協
226(+7)
エコ酒屋等
13(-1)

514
(-14)

集団回収

集団回収等
191(+30)
福祉作業所等
10(+4)

201
(+34)

事業系回収

自販機オペレータ
乳業メーカー等
508(-12)
外食産業等
40(±0)
福祉作業所等
2(±0)

550
(-12)

損紙等
9,500
(±0)

製紙メーカー等
回収量

使用済みアルミ付紙パック回収量 2,872(+34)

家庭系
2,322(+46)

事業系
550(-12)

12,400
(±0)

アルミ付紙パック回収量(損紙・古紙を含む) 9,500(±0)

国内再生紙資源化量 9,000(+200)

紙パック残さ
3,200(+100)

その他資源化量
200(-200)